１学年の「道徳」で，人間関係作りのためのグループエンカウンターの授業を行いました（7/3）

７月３日（金），筑波大学大学院の庄司一子教授をお招きし，良好な人間関係づくりのためのグループエンカウンターの授業を行いました。筑波大学からも学生が来校し，活動を手助けしてくれました。活動内容は次のとおりです。

①「拍手回し」‥円になって，隣の人に拍手を送っていく。

②「段々○○になるボール」‥架空のボールを隣の人に送るゲーム。

今回の取り組み　ア：段々重くなるボール　イ：段々熱くなるボール

③「いいね！」‥グループで一言ずつ話をして，次に話す人が「いいね！」と言う。

④「絵画を完成させよう」‥グループで円陣になり，絵を完成させグループごとに発表する。必ず描くものは「木，人，家，川」

生徒たちからは，「まだ素直に自分の性格を出し切れていない人もいることに気が付いた」，「失敗したことでも「いいね」と共感してもらえると安心した」，「絵を完成させる活動では，「次はこうしよう」と想像力を膨らませながら活動に参加できた」などの感想を述べていました。

２学期には２回目を行う予定です。

庄司先生が「拍手回し」を説明

「段々○○になるボール」を熱演中

「いいね！」に取り組んでいます

最後に，グループで１つの絵画を完成させ発表しました